

平成 20 年度の重点実施対策

全農岡山県本部・畜産部

1 畜産農家の生産支援と生産基盤対策強化

- (1) 耕種部門及び JA・地域別飼料会社と連携し、国産稲わら流通や、飼料米等への取り組みによる飼料自給率の向上推進を行います。
- (2) 関係機関・JA と連携して地域別の戦略を策定し、和牛の増頭と生産基盤の拡充を支援します。
- (3) 生産コスト低減や生産性向上への取組を支援します。
- (4) 優良和牛の保留と計画交配を推進し、岡山和牛の特徴を生かした繁殖雌牛群の改良と、和牛子牛の品質・規格の向上を進めます。

2 畜産環境対策の取組み強化

家畜糞尿の適正な処理・管理を指導します。

3 総合家畜市場の機能発揮と活性化

- (1) 広域集畜を強化と大口購買者の誘致を図り市場の活性化と機能の強化に努めます。
- (2) 購買者ニーズに対応した市場運営を進めます。

4 畜産販売事業の強化

- (1) 「地産地消」を基本とした、生産・流通・販売がタイアップした一貫型のモデル事業を拡大します。
- (2) 取引先ニーズに対応した支持される食肉・卵の生産と商品づくりを進め、実需者向けの販売を拡大します。
- (3) P R ・情報発信を積極的に行い、岡山産の食肉・卵のブランド化とファンづくりを進めます。